

令和8（2026）年度 学校推薦型選抜Ⅰ 学生募集要項

（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）

出願期間	令和7年11月 4日（火）～7日（金） ※インターネット出願登録は、令和7年10月29日（水）からできます。 ※締切日の消印有効
試験日	令和7年11月22日（土）
合格発表	令和7年12月 1日（月）
入学手続期限	令和7年12月 8日（月）



鳥取大学
Tottori University

<不測の事態が発生した場合の対応について>

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

鳥取大学入学試験情報ホームページ：<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>
スマホ・携帯電話サイト：<https://daigakuic.jp/toridai/>



(スマホ・携帯電話サイト)

<鳥取大学入学者選抜における生成 AI の利用について>

本学では、学生や教職員が生成 AI（ChatGPT など）を利用するにあたり、「鳥取大学における生成系 AI の利用に関する基本方針と注意事項」を定めて、生成 AI の利用に対する問題点や課題について注意喚起を行っています。

<https://www.tottori-u.ac.jp/about/effort/ai/>

受験生の皆様にも、出

目 次

1. 入学者受入れの方針	1
2. 実施学部，学科等及び募集人員	7
3. 出 願 要 件	7
4. 出 願 手 続	11
5. 受験票のダウンロード・印刷	28
6. 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項	29
7. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	29
8. 選 抜 方 法	30
9. 試験日時・試験場	32
10. 受験上の注意事項	32
11. 合 否 判 定 方 法	34
12. 合 格 発 表	34
13. 入 学 手 続	35
14. 入 学 前 教 育	36
15. 学生生活案内	36
16. ノート型パソコンの必携について	37
17. 入学に必要な学部別納入経費（予定）	38
18. そ の 他	38
問合せ先	39

1. 入学者受入れの方針

鳥取大学は、本学の基本理念である「知と実践の融合」を志向し、知識を深め理論を身につけるとともに、実践を通して地域から国際社会まで広く貢献したいという意欲を持ち、これに必要な能力を高めることを志す次のような人を広く受け入れます。

1. 文化、社会、自然に関し、高等学校等において履修する科目の基本的な知識・技能を有する人
2. 大学で学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、課題や問題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して社会貢献を志す人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などにより多面的かつ総合的な評価による入試の機会を設けます。

【学部・学科等の入学者受入れの方針】

地域学部

地域学部では、地域とそこに生きる人々との関わりに関心を持ち、これを科学的に探究し、地域の持続的発展に貢献したいという意欲をもった、次のような人を求めます。

1. 地域学を学ぶにあたり、高等学校等において身につける、文化、社会、自然に関する基礎的な知識・技能を有する人
2. 地域学を学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得し、その向上を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、地域の諸課題を探究しようと志す人
4. 健全な倫理観を身につけ、主体的に他者と協働して地域社会の持続的な発展への貢献を志す人

地域学部では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力、表現力、主体性・協働性、創造性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人を対象とした選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

■ 地域学科地域創造コース

地域創造コースでは、多面的な視点から地域を考え、地域に暮

工学部

工学部は、人類の福祉と社会の発展に貢献するため、主として工学の分野における学術研究と教育を行い、社会が必要とする技術を開発し、それを駆使しうる人材を養成することを目的としています。この目的に共感して学ぶことのできる次のような人を求めます。

1. 地球の環境、人類の幸福・福祉に関心を持ち、社会的責任についての考えや倫理観を身につけたいと考えている人
2. 基礎知識や専門知識を学修し、学んだことを新技術開発や問題解決に応用して社会に貢献したいと考えている人
3. 目的を持って自ら学ぶ努力のできる人
4. 他者の意見を聞き、自らの意見を発信するための能力や技能を身につけたいと考えている人
5. 地域社会への貢献や国際的な活躍ができる技術力を身につけ、それを活用する意欲のある人

工学部では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性など様々な能力と関連付けて明示し、大学入学共通テストを利用する一般選抜のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを活用して多面的かつ総合的な評価による入学者の選考を行います。

■ 機械物理系学科

機械物理系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

■ 電気情報系学科

電気情報系学科では、大学及び工学部の入学者受入れの方針に基づき、次のような人を求めています。

1. 数学・理科・英語などの工学に必要な基礎学力を有している人
2. 工学系の学問分野、特に電気電子情報分野（エネルギー、材料、情報、制御、システム、医工学等）に興味を持つ人
3. 工学が社会や自然に及ぼす影響に関心を持つ人
4. 論理的記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力を高め、将来、国際社会で役立つ技術者、研究者となる意欲を持つ人
5. 社会の変化に対応して、倫理観を持って自ら学び続ける意欲を持つ人

〔選抜方法と求める能力の関連〕

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 協働性		
口頭試問	○	○	○	80	数学・物理に関する試問（教科書レベル）で基礎学力を評価する。

農学部

農学部では、人類の持続的生存と福祉への貢献を目指す次のような人を求めています。

1. 文化、社会、自然に関する基本的な知識・技能を有する人
2. 大学で学ぶにあたり、基礎的な思考力、判断力、表現力を修得している人
3. 自己の能力を継続的に向上させようとする意欲がある人
4. 倫理観及び責任感をもち他者と協働して社会に貢献したいと考えている人
5. 食料、環境、いのちについて強い関心を持ち、自主的、自発的に学ぶ意欲を持つ人
6. 国内外で農学の発展に積極的に貢献したいと考えている人

■ 生命環境農学科

生命環境農学科では、農学部の入学者受入れの方針に基づき、傾聴力を有し、視野を広げ、創造力を養う意欲をもった、次のような人を求めています。

1. 食料、環境、生命に関心を持ち、高等学校等で履修する科目の基本的な知識を有する人
2. 基礎的な科学的思考力と判断力を持ち、その多面的な向上と深化を志す人
3. 自己の能力を継続的に向上させ、乾燥地の農業や環境問題、地域資源の保全や活用、生物資源の発掘や育種、生命現象の解明や応用について主体的に探究する意欲を持つ人
4. 健全な倫理観と使命感を持ち、自身の考えを表現する力、力を合わせて活動する力を備える人

2. 実施学部、学科等及び募集人員

学 部	学 科 等	募 集 人 員
地 域 学 部	地 域 学 科 地 域 創 造 コ ー ス	8 人
	計	8 人
工 学 部	機 械 物 理 系 学 科	4 人
	電 気 情 報 系 学 科	5 人
	社 会 シ ス テ ム 土 木 系 学 科	4 人
	計	13 人
農 学 部	生 命 環 境 農 学 科	募集方法(A)の① 7人 募集方法(A)の② 若干人 募集方法(B) 28人 募集方法(C) 5人程度 募集方法(D) 5人程度
	計	45 人
合 計		66 人

(注)志望は、いずれか一つの学部、学科等に限ります。

学部	学 科 等	出 願 要 件
農 学 部	生命環境農学科	下記に規定する高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和 7 年 3 月に卒業した者（令和 6 年 4 月から令和 7 年 3 月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者（令和 7 年 4 月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和 8 年 3 月 31 日までに満 18 歳に達する者
		募集方法（A）：専門高校対応型 農業、商業、工業等に関する専門教育（「総合的な学習の時間」を含む。）を主とする学科又は総合学科で、専門教育の修得単位数が、25 単位以上の者及び①、②のいずれかに該当する者 ①一般タイプ 人物、専門教育に係る成績がともに優れ、食料の生産、生物資源の利活用、食品、農業ビジネス、水資源開発や農地・森林の保全管理などに関係する分野の学習に熱意がある者 ②農林業就業志向タイプ （A）の①に出願する者で、卒業後に農林業に就業することを強く希望し、農林業に関する高度な資格（例：日本農業技術検定 2 級以上、農業簿記検定 2 級以上、スーパー農林水産業士等）を有している者、又は地方自治体の首長等から卒業後の農林業への就業支援をすることを確約された者 （注）農学部生命環境農学科は 2 年次から教育コースに所属します。募集方法（A）の①、（A）の

4. 出 願 手 続

(1) 出願期間

インターネット出願登録期間	令和7年10月29日(水)～11月 7日(金)16時00分
出 願 書 類 等 提 出 期 間	令和7年11月 4日(火)～11月 7日(金) (11月7日(金)の消印有効)

(2) 出願方法

出願はインターネット出願のみです。

入学志願者は、上記の出願期間中に本学の「インターネット出願サイト」より、インターネット出願登録と検定料の支払いを済ませ、なおかつP.17～18記載の出願書類等を本学に郵送してください。

なお、インターネット出願登録期限は出願締切日(11月7日(金))の16時までです。それ以降は登録できませんので注意してください。

出願にあたって準備するものや検定料の支払方法等の詳細は、P.16～18を確認してください。

【郵送方法】

① インターネット出願登録のために事前に準備するもの

パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。(スマートフォンによってはご使用になれない場合があります。その場合はパソコンをご使用ください。)
印刷環境	出願書類及び受験票等を印刷するため、A4用紙で印刷することができるカラープリンターが必要です。
メールアドレス及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要です。出願登録時等に確認メールを送信します。 また、迷惑メール対策としてメールの受信制限を行っている場合は、確認メールが届かないことがありますので、「@e-apply.jp」を受信可能なドメインとして設定してください。
志願者本人の顔写真データ	出願には志願者本人の顔写真データ(JPEG, PNG)が必要です。 上三分身(おおむね胸から上)・無帽・正面向き・無背景・カラーで、提出前3か月以内に撮影した鮮明な写真をご準備ください。顔写真データのファイルサイズは2MBまでとします。 なお、出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となる場合があります。

詳細は、インターネット出願サイト「事前準備」<<https://e-apply.jp/ds/tottori-u/public/preparation>>をご確認ください。

② 検定料(17,000円)支払方法等

検定料の支払いは、コンビニエンス

